

収益性改善のための新たな事業展開への支援

支援機関 松山商工会議所 支援内容 新事業展開支援 支援区分 経営革新

株式会社 オトガ

事業者概要

社名／株式会社 オトガ
代表者名／代表取締役 乙加 如雄
業種／産業用資材販売
所在地／松山市山越6丁目6-22 白鳳会館203
資本金／1,000,000円
設立／平成25年3月
従業員数／0名



支援に至る経緯

乙加社長は産業廃棄物処理事業者に勤務後、平成25年3月に独立し、現在の株式会社オトガを設立した。前職場からの紹介もあり建設現場における消耗品等の資材の販売や工事現場に設置が義務付けられている工事看板の製作や設置を中心に事業を展開していた。しかしながら、建設業界においては昨今の厳しい価格競争の中、取引業者に対しても、厳しい価格要求や多頻度小ロットの納品を求められるなど競争が激化し、収益の確保が難しい状況であった。こういった状況の中、松山商工会議所（以下、「会議所」という）の窓口相談に来所し、今後の事業の改善について検討を行うこととなった。

支援内容

会議所の窓口相談において問題の整理と課題の抽出を行い、収益性を改善させるための支援内容について検討し、新たな収益の柱となる事業についても検討した。その結果、既存の中心事業である産業資材に関連する事業で、自社ブランド製品を製作することとなった。製品化について着目したのは、産業資材として工事現場や工場内で使用するカラーコーンに被せるカバーに文字や図案をデザインし、具体的な注意喚起を促したり、企業のイメージアップを図るための広告媒体として使用したりするものを自社製品として開発する点である。また、商品化した後に、類似商品が作られることを防止するために、一般社団法人愛媛県発明協会の支援を受け、実用新案権の取得を進め、平成26年12月に実用新案権の申請をすることもできた。

支援の効果

自社製品であるアド・カバーの製品化に成功し、平成26年11月末から販売を開始することができた。新製品の新規性について専門家の評価を得るために、会議所主催の松山ブランド新製品コンテスト「NEXTONE」の工業製品部門に応募し、優秀賞を受賞することもでき、そういった活動の結果、製品化

間もない状況ながら、愛媛県庁、松山市役所、民間企業など4か所にサンプルを設置することができ、今後、収益を得る事業の柱へ成長が期待できる状況となった。

その他、アド・カバーにより、営業先を従来の建設業者や工場だけでなく、イベント会社や広告代理店にも広げることができ、新たな販路開拓にも期待がもてる状況となった。



今後の展開

今後、県内で盛んに開催されているサイクリングやマラソン等のスポーツイベントでの活用を目指し、平成28年開催のえひめ国体での活用を目指している。こういった販売活動により、収益性を向上させるとともに、従来は、建設現場の工期により不安定であった売上高の変動を平準化させることを目指している。

また、今後ブランドを確立していくため、愛媛県の「新商品生産による新事業分野開拓者認定」に申請し、愛媛県の認定を受けることも考えている。

事業者の声

事業開始以来、当社の収益を向上させるために、何かしなければと考えておりましたが、なかなか実行できずにおりました。また、いつか自社製品を開発し販売したいとも考えておりましたが、こちらも実現には至っていませんでした。しかし、今回の経営相談窓口での相談によって実現することができました。

この製品により、売り手よし、買い手よし、世間よしの“三方よし”の商売につなげていきたいと考えております。



STAFF-VOICE

相談を受けた当初、乙加社長は優れたアイデアを持ち、何事にも熱心に取り組む熱意と行動力を持つ方だという印象を受けました。

今回の支援では、乙加社長の考えを可視化し、計画化していくことで、アイデアを具現化し、実現可能性を高めていくことで、新たな商品を開発することができました。

今後も、乙加社長のもつ熱意と行動力で自社製品の販売を拡大させ、ますます発展させていかれるものと期待しております。



アドバイザー 岡本 陽